

【第12回探Q発表会】

1月30日（土）、長年にわたり本校の探Q活動にご指導をいただいている筑波大学の
大澤義明教授を講師としてお招きして、第12回探Q発表会を実施しました。当初は一
般公開を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大による茨城県独自の緊急
事態宣言が発令されたことを受け、保護者を含め一般公開を断念致しました。参観をご
希望くださった皆様方には多大なるご迷惑をおかけ致しました。

本校生徒が行っている様々な探Q活動の成果発表会として、「論理的思考力」、「コミュニ
ケーション能力」、「情報収集力」、特に「情報発信力」といった次世代のグローバル・リー
ダーとして必要な力を養う機会とすることをねらいとしています。2学年国際科の特色あ
る教育活動の一つとして行っている「探Q（課題研究）」、沖縄スタディツアーを題材とした
「2学年普通科沖縄探Q・SDGs探Q」、1学年「探Q基礎」からSDGs自由研究およ
びJICA連携授業、SSC（スーパーサイエンス）部、「英語部（ディベート）」などの研
究や活動の成果を共有することで、生徒自らが主体的に深い学びを追究する姿勢を育成し
ます。

国際科2年生の探Q（課題研究）理系ゼミの生徒、SSC部の生徒は体育館でポスタ
ーセッションを、国際科2年生文系ゼミや2年生普通科生徒の沖縄探Q・SDGs探Q、
1年生「探Q基礎」のSDGs自由研究やJICA筑波連携授業の発表は教室棟で口頭発表
を行いました。生徒からは「良い経験になりました。発表とパソコンに苦手意識があっ
たが、探Q活動を通して少しできるようになったし、発表することはいいなと思いま
した。何事も経験だなと感じさせられました。」「どの発表もとても興味深く面白かつたで
す。質問の時間をもう少し作り、質問しやすい雰囲気だったらいいなと思います。」「コ
ロナの影響で校内のみの開催だったので寂しかった。コロナ禍でなければ、やはり一般
公開を行ってほしい。」などの感想が挙げられました。











